

新宿区子ども家庭部
子ども家庭課 発行

平成20年度 新宿区小・中学生フォーラムニューズ

わたしたちの夢スペース
～居場所についてかんがえよう～

平成20年7月11日

みんなで集合写真
ハイ！チーズ！

7月11日に、「小・中学生フォーラム」が行われました。このフォーラムは、小・中学生が区長を交えて話し合い、自分達の意見や要望を話し合うものです。児童・生徒のみなさんの意見を区のいろいろな施策の参考にするとともに、子どもたちが区の施策へ積極的に参加することを目指しています。

今日のテーマは「わたしたちの夢スペース～居場所についてかんがえよう～」でした。新宿区立の小・中学校から、28名の小学生と10名の中学生と、中山弘子区長、金子良江教育長が参加し、早稲田大学教授の卯月盛夫先生が進行役となり、「だれという時が一番楽しい？」「公園やひろばについての提案」「建物やまちについての提案」の3つのテーマに沿って、事前のアンケートで提出された、それぞれが考える「夢スペース」を紹介しました。また、事前説明会でみんなが作った模型等の画像も紹介しました。



色画用紙をみんなが
いっせいにあげているところ



フォーラムの最後にみんなに答えてもらったアンケートでは、みんなが「また参加したい」に をつけてくれました。自由意見欄にも、いろいろな意見を書いてくれました。

【自由意見から】

発表するのは少し緊張したけど、意見を言うのもおもしろかった。

公園をいっばいつくり、みどりをつくり、ボールなどを禁止にして、ゆっくりできる場所がいっばいほしい。

他の学校のことやみんなの気持ちがよくわかってよかった。

いろんな人がいていいと思う。一色にぬりかえないで、色のハーモニーを楽しみたい。いろんな人とふれあいたい。世界の子どもたちがつながれたらきっとステキだと思う。

小学生や中学生のいろいろな視点がわかっておもしろかった。

今回の話し合いで出てきた意見が、新宿の政治に少しでも役立つと、みんなうれしいと思います。・・・などなど

参加してくれた児童・生徒のみなさん、ご協力いただいた保護者の方々、先生方、どうもありがとうございました。

当日のためにアンケートや、工作や、発表の練習
をしてくれたみなさんありがとう！

後半は、みんなの席に配られた4色の色画用紙を使って、いろいろな質問に答えてもらいました。「いつ、友達といると楽しい?」「家族と一緒にいる時は楽しい?」「どんな公園やひろばが欲しい?」「子どもだけが入れる公園やひろば、建物があったら楽しいと思う?」などの質問に、4色に分けた4つの答えの中から、いっせいにみんなが自分の考えた色の紙をあげました。卯月先生が少数意見の人たちにインタビューをすると、とても活発に自分の意見を発表してくれました。

「子どもだけ(高校生も含む)でも公園・ひろば・建物を責任を持って使うことができると思う?」の質問には、「話し合っ
てルールを作ればできると思う」「ルールを決めても守らない
人があるから無理だと思う」「子どもはすごいところがある」
「失敗もあるが経験をつめばできる」「たくさんの失敗から
ルールを作ればよい」などの、いろいろな意見が出ました。

色とりどりの色画用紙!
いろいろな意見があるよね

